

令和5年 第9回 武豊町教育委員会 会議録

開催日 令和5年 10月12日(木)

場 所 武豊町役場 全員協議会室

出席委員の氏名

教 育 長	榊原 寛二		
教育長職務代理者	堤田 綾子	委 員	浅野俊太郎
委 員	小藤 省吾	委 員	鋤柄佐千子

出席職員の氏名

教 育 部 長	近藤 昭子	学 校 教 育 課 長	森田 光一
生涯学習課長	伊藤誠一郎	ス ポ ー ツ 課 長	佐伯 広行
町民会館事務長	藤井 信介	歴史民俗資料館長	山下 恵広
中央公民館長	内田 大介	生涯学習課課長補佐	神谷 芳美
町民会館事務長補佐	栗田 宗広	スポーツ課課長補佐	石川 恭太
給食センター所長	青木 隆	学校教育課課長補佐	藤井 千絵
学校教育課指導主事	神谷 俊輔	学校教育課指導主事	小田島 健

：欠席者

1. 開会 午後1時30分

2. 開会宣言並びに第8回定例会 会議録の承認

(教育長) 出席委員4名を確認し、会議の成立及び第9回定例会の開会を宣言します。

(教育部長) 次に前回の会議録のご承認をお願いします。会議録につきましては事前にお渡ししておりますので、すでにご確認いただいていると思います。この会議録について、ご意見、ご質問等あればお願いします。

《意見なし》

(教育部長) 特にご意見等もないようですので、前回の会議録は承認とします。会議録への署名と押印は、この会議が終わりましたら、担当がお願いに行きますので、よろしくお願いします。

(教育部長) それでは教育長報告をお願いします。

3. 教育長報告

- | | | |
|----------|------------------------|---------|
| 9月 7日(木) | ・定例教育委員会 | ・総合教育会議 |
| 9月 8日(金) | ・富貴中学校 学校訪問(浅野委員、小藤委員) | |
| 9月12日(火) | ・町生徒指導研究会 | |
| 9月13日(水) | ・武豊小学校 学校訪問(永田委員、堤田委員) | |
| 9月14日(木) | ・文教厚生委員会 | |

- 9月19日(火) ・民生児童委員等の情報交換会(衣浦小)
- 9月20日(水) ・定例校長教委管理職会議
- 9月21日(木) ・民生児童委員等の情報交換会(緑丘小)
- 9月22日(金) ・町長学校環境視察 ・町教育課程研究会
・町安全衛生委員会
- 9月26日(火) ・秋の交通安全キャンペーン
- 9月27日(水) ・民生児童委員等の情報交換会(富貴小)
- 10月 1日(日) ・文化協会芸能祭
- 10月 2日(月) ・生推協あいさつ運動
- 10月 4日(水) ・知教協、研修会(常滑市)
- 10月11日(水) ・表敬訪問 ねんりんピック愛顔(えがお)のえひめ2023
パタンク交流大会 出場予定 4名
・表敬訪問 卓球
全日本ホープスランキング7位
小学生1名(全国大会出場予定)
全日本卓球選手権大会(カデットの部)愛知県予選会準優勝
中学生1名(全国大会出場予定)
- 10月12日(木) ・町定例教育委員会

(教育部長) 議事進行を教育長にお願いします。

4. 議 事

(教育長) 議案第26号「令和5年度 武豊町教育支援委員会 委員(案)」について、事務局、お願いします。

議案第26号「令和5年度 武豊町教育支援委員会 委員(案)」について

(指導主事) 資料1の説明

(教育長) それでは、採決に入ります。議案第26号「令和5年度 武豊町教育支援委員会 委員(案)」について、原案のとおり採択することに賛成の方は、挙手をお願いします。

<全員挙手>

(教育長) 本案を承認可決することといたします。

(教育長) それでは議事を終了し、進行を教育部長にお願いします。

5. 報告事項

(教育部長) 続いて、報告事項に移ります。

(1) 令和6年度 武豊町定例教育委員会開催日程（案）

(指導主事) 資料2についての説明

定例教育委員会は、毎月第2木曜日を基本開催日とする。ただし、他の催し等により開催日は前後することがある。令和6年度分についても、今後の調整により変更する可能性がある。

(2) 令和5年度 教職員人事校長面談

(指導主事) 資料3について説明

11月定例教育委員会の前後に、教育委員との人事校長面談を各校10分程度で実施予定。

(3) 後援申請について

(学校教育課課長補佐) 資料4についての説明

9月末時点で9件の申請があり、全て許可している。いずれも事業開催中のため、報告はまた後日行う予定である。

(生涯学課課長補佐) 資料4についての説明

9月末時点で22件の申請があり、許可をしている。内9件は事業が終了しており、7件は報告書も提出されている。残り13件は現在開催中、または今後開催予定の事業である。

(町民会館事務長補佐) 資料4についての説明

9月末時点で12件の申請があり、許可をしている。内2件は事業終了。

(スポーツ課課長補佐) 資料4についての説明

9月末時点で7件の申請あり。卓球講習会は有名選手を招いて行われ、多くの参加者がいたと聞いている。

(4) 令和5年度 吉町田湿地一般公開の結果について

(歴史民俗資料館長) 資料5についての説明

5日間の一般公開で、延べ652名の方が来場した。本年度は8月の第1週の参加者が少なく、9月の最終日の人数が多かった。総じてコロナ禍前と同じくらいの参加者があった。

(5) 武豊町学校給食センター整備基本計画（案）について

(給食センター長) 資料6についての説明

新しい学校給食センターの建設に向けた、基本計画案を策定した。最適な調理設備、施設とするため、現状の課題や方針について取りまとめたものである。今後この計画は、12月～1月にパブリックコメントを実施し、町民の皆様から意見を聴収する。その意見を基に修正を行い、年度末に完成する予定である。

令和6年度に詳細な設計、令和7年度に建設工事を行い、令和8年度の2学期から新しい給食センターの開設を目指して進めていく。

(教育委員) この計画案について、公募で町民の皆さんの意見を聞く機会を設けるのでしょうか。また、資料にはサウンディング調査との記載があるが、こういった耳なれない用語については、説明を追記していただくと、見た方も理解がしやすいのではないかと思います。

(給食センター長) パブリックコメントの形で、町民の皆様からご意見を頂く予定です。

(6) 学校の近況について

(指導主事) 当日配付資料について説明

- ・インフルエンザ等による学級閉鎖の状況について
- ・保護者連絡用アプリ「tetoru」について
- ・各校の行事予定について
- ・児童生徒の問題行動について

(7) 当面する行事予定について

(指導主事) 資料7について説明(10月~1月)

6. その他

(1) 町民会館より

(町民会館事務長補佐)

- ・ ゆめプラ通信 等

(2) スポーツ課より

(スポーツ課課長補佐)

- ・ 第25回ゆめたろうスマイルマラソンについて

(3) 生涯学習課より

(生涯学習課長)

- ・ 図書館フェスタ(読書感想文、感想画コンクール等)について

(教育部長) それでは、教育委員さんからお気づきの点があればお願いします。

(教育委員)

- ・先日、小学校の運動会を見学しました。コロナ禍の収束を受け、保護者の参加に制限がない運動会で、当日は天気もよかったため、本当に多くの方が参観していました。様々なことがコロナ前に戻っていることを実感できたとともに、子どもたちが、それぞれ力を発揮して活動する姿を見ることができ、先生方のおかげでこういった行事が成り立っていると思いました。まだこれから、運動会・体育祭が予定されている学校があります。普段は不登校で学校に登校できていない児童生徒が、行事やその準備・練習を通じて、登校するきっかけとなることもあると聞きます。先生方は最大限そういった子が参加できるように、配慮をいただいているとも聞いています。行事がもっている意味の重要性、そして、子どもたちにとってとても大切な時間であること、先生方もそれを大切にいただいていることを、改めて感じました。
- ・最近「9月病」という言葉があると知りました。夏の暑さによる疲れや、長期休業が終わった後に心や体のバランスが崩れ、不調が出てしまう症状のことだそうです。学校の近況の中で報告もありましたが、武豊町の子どもたちも、この時期学校の中でたくさん考えなければいけないことがあり、不安定になってしまうということがあるのではないかと思います。少しでもそういったことが解消できるように、学校と家庭が協力し、支え合っていければと思います。
- ・保護者の連絡用アプリについて、欠席連絡が簡単にできるようになるだけでなく、各学校から配布される様々な便りを、アプリを通じて保護者が直接確認できるようになるのは、とてもよいことだと思います。

(教育委員)

- ・中学校へ学校訪問した際に、先生方は授業で上手にICT機器を活用されていると感心しました。先日の総合教育会議では、武豊町の子どもたちは中学校で学力を伸ばす傾向であるとの報告がありましたが、こういった先生方の授業への工夫が、素地となっているのではないかと思います。また、心に残ったのは、理科の実験は楽しそうだなということです。授業を見ているうちに、つい自分もやってみたいと思わされました。生徒たちは、小グループの実験を行う中で、一人一人が役割を自覚し、積極的に実験に取り組んでいる様子が見られました。
- ・テレビの情報によると、日本の学校では約20人に1人が不登校なのだそうです。朝起きた子どもが学校に行けないというのは、不登校の子ども自身はもちろんですが、親御さんにとっても辛い状況であると想像されます。武豊町では学校の先生たちだけでなく、スクールソーシャルワーカーを始め、多くの支援者が協力して子どもたちや家庭を支えていただいています。毎月の学校の近況報告では、全日欠席している(=1日も登校できていない)子どもの数は、いつもゼロとなっている学校もあります。学校に登校できるというのは、とても大切なことです。その学校における取り組みを参考にしつつ、各校支援の継続をお願いしたいと思います。

(教育委員)

- ・先日、小学校運動会に参加をした時の話です。コロナ前には保護者の方が場所取りするためのテントやブルーシートでぎっしりの状況でしたが、今年はそれがなく、すっきりとした状態で実施された運動会でした。おそらく、過剰な場所取りが行われないよう、事前に案内されていたのだと思います。思い返してみると、20年前に私がPTA会長をしていた時代は、大人が羽目を外して楽しんでいるような状況があり、当時の先生方に大人を注意しないのかと話をした記憶があります。時がたつて教育委員となり、運動会に再び参加させていただくようになって、驚いたことの 하나가、この運動会の保護者による場所取りでした。今回、コロナ禍が明けて久しぶりに運動会に参加した中で、そんなことを思い出しながら参観をさせていただきました。
- ・学校の近況で、富貴中学校のおやじの会の活動紹介がありました。私自身、この会に長年参加をしております。今年の活動は校地内の草刈りで、8月の活動では参加者が力を合わせて、大量の草を刈り取りました。そして9月、別の活動のために集まった際に、その刈り取った草が校内の一角に積みあがった状態が続いていました。話を聞くと毎日多忙な先生方が、空いた時間に町のトラックを借りて少しずつ処理場へ運んで片づけているとのことで、それであればと草の処理もおやじの会で行いました。今後コミュニティスクールが立ち上がっていく際に、部活動の指導者や授業のお手伝い、学校運営に地域の人がかかわるかといったことが話題の中心となるのかもしれませんが、よくよく考えると、地域の人が学校と関わるファーストステップとしては、こういった校地の環境整備がまず考えられるのではないのでしょうか。そして、コミュニティスクールによる、地域の人々の活動が、忙しい先生方の負担をさらに増やしているようでは本末転倒です。先生方の負担を減らしていけるような運営がなされるように、行政にもその点を考え、実施に伴う問題点を洗い出して一つずつ解決していけるよう、きめ細かな対応をしていただきたいと思います。

(教育委員)

- ・私自身の中学校時代の話となりますが、記憶に残っている先生が言われたことの一つに「これからの時代英語は一生ついて回るから、しっかり勉強した方がよい」ということがあります。その先生の言葉もあつたからか、家庭教師の先生からも英語を学び、大学院時代にはオーストラリアへ行くという経験もしました。様々な経験をする中で、外国の方との間にあるバリアがだんだんと低くなったように感じます。
- ・私が大学で教える研究室では、修士・博士の学生が多かったのですが、留学生のいない年がなかった位、様々な国の学生を受け入れていました。グローバル社会といわれる時代、英語ももちろん大切かもしれませんが、研究室で留学生と一緒に生活をしていると、より重要なのは、相手を思いやる心であると感じます。口には出さなくても、心がある行動は、流暢な英語よりも相手に伝わる気がします。現在研究室の片付けを進めていますが、日本人の学生よりも、留学生の方が手伝ってくれることも多いです。もしかすると日本の学生は、現状が恵まれすぎていて自分のことばかりになってしまい、他者の状況に目がいかず、気づけていないことも多いのではないかと思います。

(教育部長) ありがとうございます。以上をもちまして定例教育委員会を閉じます。

(一同) ありがとうございました。

令和5年 月 日
署名

.....
.....
.....
.....
.....

作成者.....神谷 俊輔